

## 城陽市のつづき

- 市の職員の手話研修
- 福祉ふれあい祭り(手話体験コーナー)
- 今年7月5日に条例10周年を迎えました。
- 令和7年9月15日号から広報誌の手話コラム掲載  
※コラムで紹介している手話動画

[https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=hf\\_XM4aL0DY](https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=hf_XM4aL0DY)

スマホの人は  
URLをタップ



プリントを手に→  
している人はQR



経費節約!  
ブルーライトではなく、  
青い風船!

- 手話言語の国際デー  
(9月23日)にはSNS  
をアップしています。

～難聴者について～

- 耳のことなんでも相談を実施。  
(聴言センターに委託、年間18回)
- 聴力測定(年2回)
- 聞こえにくい方にコミュニケーション講座  
(市職員による手話教室)
- 難聴者協会定例会でも手話教室

その他、至らない事など、要望を頂いたら、その都度考えていきます。

**八幡市** 障がい福祉課 課長 小泉 大志 様

支え合う心でつながる八幡市手話言語コミュニケーション条例 施行日：令和3年3月30日



八幡市の条例は、市民が円滑に意思疎通ができることを目的に、議員提案で制定されました。

～条例制定後の取り組み～

- 令和4年4月、コミュニケーションボードを作成  
(協力：ろうあ協会、難聴者協会)  
イラスト入り+ルビ(読み仮名)を  
振って分かり易い様に作りました。  
障がい福祉課、市民課、家庭支援課  
などで、実際に活用しています。

見てみて!



<https://www.city.yawata.kyoto.jp/0000008135.html>

- 令和5年1月、新庁舎が開庁しました。  
ユニバーサルデザインです。  
段差のない、滑りにくい作りです。  
ヒアリングループを埋め込んだ部屋もあります。

- 令和5年4月に挨拶、仕事、住所紹介  
の手話動画を公開。

協力：ろうあ協会、八幡高校ボランティア



<https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=1-fTjvOBQq4>

これを市職員に周知、窓口でも案内しています。

- 令和5年4月「手話や聞こえの事をもっと知ってほしい。聞こえない、聞こえづらい子どもも、聞こえる子どもと同じように育ててほしい」との思いで、ろうあ協会、難聴者協会、八幡高校ボランティア部の協力を得て、手話言語条例啓発ハンドブック「きこえない、きき取りにくい人のことを知り、手話を学ぼう」を作成しました。

○八幡市 手話 ハンドブック



！検索してみてください！

コトバ

- 令和7年4月に KOTOBAL (コニカミノルタ製、多言語通訳サービス)導入。音声筆談やオペレーターによる手話通訳、外国語にも対応しています。

8月に手話ができる職員を採用したため、あまり活用はできていませんが、手話ができる職員が不在でも KOTOBAL が活用できるのは強みです。

- ブルーライトアップに向けて予算を要求中です。  
高齢介護課の事業で認知症予防啓発として、宇治川、木津川、桂川の三川が合流する地点、背割堤にある施設「淀川三川合流域 さくらであい館」の展望台をオレンジライトアップを行っています。

ろうあ協会の要望もあり、手話言語の国際デー(9月23日)やブルーライトアップについて、庁舎1階ロビーやエントランスでも来庁者にPRができればと思います。

**久御山町** 民生部福祉課 課長 福原 泉 様

ふくはらいずみ

(写真：左)

いつば まゆみ

同職員 井坪 真由美 様 (写真：右)

あたたかい手の言葉でつながる心久御山町手話言語条例 施行日：平成30年12月19日



条例制定の前から施策の全てに携わっている職員と一緒に来ました。

～条例制定後の取り組み～

- 手話施策推進会議を設置、毎年施策会議を行っています。コロナ禍でできなかった時もありましたが、今年度も2月に会議を予定しています。8名の方に委員になって頂いています。
- 令和2年、手話施策推進方針策定のリーフレット作成。
- 久御山町の条例の特徴
  - ・手話を言語として位置づけられたことを主旨にしています。
  - ・手話に対する理解や手話を使って安心して暮